

キャリア形成支援活動 に関するお願い

- 山口大学は、産学協議会および文部科学省他からなる三省合意に記載される
 - タイプ1 オープン・カンパニー
 - タイプ2 キャリア教育
 - タイプ3 汎用型能力・専門活用型インターンシップ
 - タイプ4 高度専門型インターンシップに準拠して考えます。インターンシップと表記できるものはタイプ3と4に限ります。
- 山口大学では、タイプ1 もタイプ2も重要だと考えています。学習効果の高い学びの場を提供してください。そのとき、名称を適切につけてください。工場見学でも、仕事理解セミナーでも、体験学習でもかまいません。インターンシップを含む複数のプログラムを総称するときは、「インターンシップ等」の呼称をつけていただいてもかまいません。
- 無理をして5日間以上にすることや、必要性の薄いグループワークを取り入れることなど、インターンシップに近づけることを本学は求めています。タイプ1・2の学習活動も歓迎します。短期間で効果の高いものをご提供ください。
- 体験から学ぶことは、重要です。仕事体験の場は、貴重です。インターンシップでなくてかまいません。1日でも、2日間でも、3日間でもかまいません。体験学習の場を提供いただければ幸いです。本学では、インターンシップでない体験学習を「仕事体験学習」との呼称で推進します。
- インターンシップは、その定義により3年生以上が対象です。それ以外の活動は、学習経験など真に必要な場合を除いて、全学年対象でお願いいたします。採用活動ではなく、1年生・2年生も参加できる学習活動として企画してください。
- 専攻分野などで参加学生を限定していただくことはかまいません。選考も可能です。
- 学生の学習を阻害しないように、実施日程は長期休業期間を基本としてください。参加学生を募るための説明会・選考のほか、事前打ち合わせにおいても、学業に影響がないようご配慮ください。「授業を休んで来てほしいとは思っていない」など、企業様の思いを学生に伝えてください。学業と両立ができますようご配慮をお願いいたします。

(参考) 山口大学学年歴

https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~kyoshi-c/aboutclass/academic_calendar/index.html

以上、山口大学のキャリア形成支援の取り組みに、ご理解とご協力をお願いいたします。